

# 中小企業景況調査報告書

令和2年 4 ~ 6 月期 実績

令和2年 7 ~ 9 月期 見通し






鹿児島県商工会連合会

(令和2年7月発行)

この調査は、商工会地域の産業状況等地域の経済動向について、四半期毎に変化の実態等諸状況を迅速・的確に収集して、全国商工会連合会と連携し、全国一斉に実施しているものです。























この報告書の中で、用いられているD・I指数とは、ディフュージョン・インデックスの略で、【増加・上昇・好転】の割合から【減少・低下・悪化】の割合を差し引いた値で企業経営者の景気動向を表す指数として利用されています。

## 〈お天気マークの説明〉

 特に好調 +30.0 以上	 好調 +29.9~ +10.0	 まあまあ +9.9~ ▲9.9	 不振 ▲10.0~ ▲29.9	 極めて不振 ▲30.0 以上
---	---	---	--	--

- 調査対象期間 令和2年4~6月期を対象とし、調査時点は令和2年6月1日とした。  
令和2年7~9月期は予測値となる。
- 調査方法 商工会の経営指導員による訪問及び面接調査による。
- 調査対象商工会 かごしま市・南九州市・薩摩川内市・長島町・伊佐市・始良市・霧島市  
曾於市・志布志市・かのや市・肝付町・西之表市・あまみ・徳之島町
- 回答企業 対象企業 207企業  
製造業：39企業 建設業：29企業 小売業：61企業 サービス業：78企業

## 県内産業別業況DI

	製造業	建設業	小売業	サービス業
31年4月~6月期	 ▲8.1	 ▲7.2	 ▲38.4	 ▲9.6
1年7月~9月期	 ▲22.5	 ▲3.6	 ▲41.7	 ▲21.6
1年10月~12月期	 ▲13.1	 3.4	 ▲41.2	 ▲9.6
2年1月~3月期	 ▲25.6	 ▲20.7	 ▲38.7	 ▲22.4
2年4月~6月期	 ▲73.7	 ▲34.5	 ▲69.1	 ▲74.0
来期見通し(7~9月期)	 ▲64.9	 ▲46.4	 ▲66.0	 ▲69.3

## 総合(業況)

前年同期(平成31年4月~6月期)と比較した今期(令和2年4月~6月期)の業況は、製造業▲73.7(前年同期65.6ポイント悪化)、建設業34.5(前年同期比27.3ポイント悪化)、小売業▲69.1(前年同期比30.7ポイント悪化)、サービス業▲74.0(前年同期比64.4ポイント悪化)となった。新型コロナウイルス感染防止対策により、飲食業・観光業・宿泊業を中心に休業を余儀なくされ学校も休校し、前年同期と比較して、全業種大幅な悪化となった。感染が拡大しつつあった前期(令和2年1月~3月期)と比較すると、外出自粛がなされたことで、さらに悪化となり、売上が0円となったところも多く、資金繰りも非常に厳しくなった。

なお、来期(令和2年7月~9月期)の見通し(DI)としては、今期と比較すると、建設業を除き、定額給付金や各市町村のプレミアム商品券等の助成で、やや回復する見込みであるものの、国や県の持続化給付金や事業継続支援金等で経営破綻を防げるのかどうか、中小・小規模事業者にとっては、終息するまで正念場が続くと思われる。

# 業種別景気動向

## 【製造業】 有効回答数 39 企業

調査対象企業内訳：食料品(16)，飲料・飼料・たばこ(7)，一般機械器具(3)，家具・装備品(2)，木材・木製品(1)，プラスチック製品(1)，印刷・同関連(4)，金属製品(1) 窯業・土石製品(1)，その他(3)

	売上額		採算		資金繰り		業況	
31年4月～6月期		▲15.4		▲15.8		▲13.5		▲8.1
1年7月～9月期		▲27.5		▲23.1		▲15.8		▲22.5
1年10月～12月期		▲2.5		▲15.4		0.0		▲13.1
2年1月～3月期		▲43.6		▲28.9		▲27.0		▲25.6
2年4月～6月期		▲79.5		▲56.3		▲40.5		▲73.7
来期見通し(7～9月期)		▲71.7		▲48.6		▲48.7		▲64.9

### <調査企業が感じている景気判断コメント>

- ・以前より出荷量の減少に加え(ハイボール、チューハイ等の影響)新型コロナによる飲食店、ナイト系の営業休止で出荷量の大幅な減少で厳しい状況。  
(蒸留酒・混成酒製造業)
- ・観光みやげ品の出荷・販売が90%減となり、工場操業も減少した。今後の見通しも立たない。  
(野菜漬物製造業)
- ・働き方改革など法改正による問題で思いきった受注が取りづらい。様々な方面から考えての判断となるため、慎重性が必要とされる。  
(めん類製造業)

### 経営上の問題点

第1位 需要の停滞	40.0% (前期比 +11.9)
第2位 事業資金の借入難	5.7% (前期比 +5.7)
第2位 従業員の確保難	5.7% (前期比 +2.6)

## 【建設業】 有効回答数 29 企業

調査対象企業内訳：総合工事業(24)，職別工事業(3)，設備工事業(2)

	完成工事額		採算		資金繰り		業況	
31年4月～6月期		▲6.9		0.0		6.9		▲7.2
1年7月～9月期		7.2		▲7.2		7.1		▲3.6
1年10月～12月期		▲24.1		▲3.5		▲7.1		3.4
2年1月～3月期		▲10.3		▲20.7		▲10.3		▲20.7
2年4月～6月期		▲24.2		▲37.9		▲31.1		▲34.5
来期見通し(7～9月期)		▲59.3		▲40.7		▲38.0		▲46.4

### <調査企業が感じている景気判断コメント>

- ・昨年7月の豪雨災害復旧工事が多く発注され、今年の6月までかかる見込みで、例年より今期は状況が良いと思われる。しかし相変わらず、人手不足が大きな課題である。  
(一般土木建築工事業)
- ・新型コロナウイルスの影響による公共工事の減少。  
(木造建築工事業)
- ・個人請負主体の業務で先行きが不透明で仕事獲得まで経費も割高ではあるが、売上に対して材料費も比例するので利益率の多少の不変はあるが、現時点では例年並みである。  
(造園工事業)

### 経営上の問題点

第1位 官公需要の停滞	33.3% (前期比 +24.2)
第2位 従業員の確保難	29.2% (前期比 +6.5)
第3位 材料価格の上昇	8.3% (前期比 -14.4)

## 【小売業】 有効回答数 61 企業

調査対象企業内訳：飲食料品(26)，各種商品(7)，織物・衣服・身の回り品(8)，家具・建具(3)，その他(17)

	売上額		採算		資金繰り		業況	
31年4月～6月期	☂	▲49.3	☂	▲34.9	☂	▲25.4	☂	▲38.4
1年7月～9月期	☂	▲60.2	☂	▲36.1	☂	▲28.5	☂	▲41.7
1年10月～12月期	☂	▲47.6	☂	▲36.9	☂	▲22.2	☂	▲41.2
2年1月～3月期	☂	▲53.2	☂	▲45.2	☂	▲25.0	☂	▲38.7
<b>2年4月～6月期</b>	☂	<b>▲75.3</b>	☂	<b>▲71.2</b>	☂	<b>▲54.1</b>	☂	<b>▲69.1</b>
来期見通し(7～9月期)	☂	▲71.7	☂	▲65.7	☂	▲56.7	☂	▲66.0

### <調査企業が感じている景気判断コメント>

- ・外出しない。特に高齢者が全く店に来ない。商品の入荷も遅れぎみ。生鮮野菜は売れている。  
(その他各種小売業)
- ・主力商品の原料が中国産落花生の為、国内原料の買付へシフトし、仕入コストが多くなりがちである。  
(菓子小売業)
- ・衣料品販売部門において、特に顧客となるシニア層がコロナウイルス予防・自粛の影響が売上の10%以上減少した。新規事業となるオリジナルプリント加工・刺繍加工はネット販売の売上もあって堅調。  
(呉服・服地小売業)

### 経営上の問題点

- 第1位 需要の停滞 33.3% (前期比 +21.0)
- 第2位 購買力の他地域への流出 13.7% (前期比 -3.8)
- 第2位 大型店・中型店の進出による競争の激化 13.7% (前期比 -9.1)

## 【サービス業】 有効回答数 78 企業

調査対象企業内訳：洗濯・理美容業(19)，飲食店(21)，自動車整備業(14)，宿泊業(7) 運送業(3)，その他(14)

	売上額		採算		資金繰り		業況	
31年4月～6月期	☂	▲14.4	☂	▲21.1	☂	▲13.5	☂	▲9.6
1年7月～9月期	☂	▲28.5	☂	▲18.4	☂	▲16.0	☂	▲21.6
1年10月～12月期	☂	▲9.4	☂	▲20.3	☂	▲9.6	☂	▲9.6
2年1月～3月期	☂	▲23.6	☂	▲28.0	☂	▲15.8	☂	▲22.4
<b>2年4月～6月期</b>	☂	<b>▲86.0</b>	☂	<b>▲77.9</b>	☂	<b>▲61.9</b>	☂	<b>▲74.0</b>
来期見通し(7～9月期)	☂	▲75.6	☂	▲72.4	☂	▲66.1	☂	▲69.3

### <調査企業が感じている景気判断コメント>

- ・コロナの影響で結婚式の縮小や葬式が家族葬になったり、旅行に行く人がいなくなったりでクリーニングする衣類がでない。売上が減少する見込み。  
(普通洗濯業)
- ・新型コロナの蔓延により休業して売上也全くなく、県の緊急事態宣言は解除になったものの首都圏、関西圏からの便が止まったままで来客も多くは見込めない。  
(旅館・ホテル)
- ・コロナにより多大な影響があり、売上は落ちこんだが、知らなかった助成金が沢山あり、とても勉強になった。借入れも行え、今後利益率の上がる投資をするので、ピンチをチャンスに変える大事だと感じた。  
(娯楽業)

### 経営上の問題点

- 第1位 需要の停滞 32.4% (前期比 +20.7)
- 第2位 利用者ニーズの変化 13.2% (前期比 -5.1)

# 全産業【鹿児島県】

2020年04月期～6月期

	今期（前年同期比）					来期（対前年同期比来期見通し）				
	企業数	↗	→	↘	D I	企業数	↗	→	↘	D I
売上・完成工事・加工・収入額	207	7.2	12.6	80.2	-73.0	204	4.9	18.6	76.5	-71.6
売上（加工）単価・客単価	177	4.5	42.9	52.6	-48.1	175	3.4	41.1	55.5	-52.1
売上（加工）数量	39	10.3	7.7	82.0	-71.7	39	12.8	10.3	76.9	-64.1
客数	61	4.9	14.8	80.3	-75.4	60	1.7	21.7	76.6	-74.9
利用客数	77	1.3	10.4	88.3	-87.0	77	2.6	16.9	80.5	-77.9
資金繰り	203	1.5	45.8	52.7	-51.2	200	2.5	39.0	58.5	-56.0
輸出額	14	0.0	57.1	42.9	-42.9	14	0.0	57.1	42.9	-42.9
受注（新規契約工事）額	28	7.1	50.0	42.9	-35.8	28	7.1	50.0	42.9	-35.8
原材料・商品等仕入れ単価	203	25.1	59.6	15.3	9.8	198	22.2	60.1	17.7	4.5
原材料在庫数量	38	13.2	71.0	15.8	-2.6	38	18.4	68.4	13.2	5.2
商品仕入数量	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
商品仕入額	61	8.2	32.8	59.0	-50.8	60	5.0	36.7	58.3	-53.3
商品・商品在庫数量	98	14.3	56.1	29.6	-15.3	99	11.1	56.6	32.3	-21.2
採算（経常利益）	204	2.9	27.9	69.2	-66.3	203	3.0	32.5	64.5	-61.5
従業員（含臨時・パート）	185	5.4	83.2	11.4	-6.0	183	3.3	84.7	12.0	-8.7
外部人材（請負・派遣）	129	1.6	86.8	11.6	-10.0	131	0.8	87.0	12.2	-11.4
設備操業率	36	5.6	44.4	50.0	-44.4	36	8.3	41.7	50.0	-41.7
引合い	61	4.9	54.1	41.0	-36.1					
受注・契約算	65	4.6	60.0	35.4	-30.8					
業況（自社）	202	4.5	24.3	71.2	-66.7	196	4.1	27.6	68.3	-64.2

	今期（前期比）					来期（対当期比見通し）				
	企業数	↗	→	↘	D I	企業数	↗	→	↘	D I
売上・完成工事・加工・収入額	205	6.3	14.1	79.6	-73.3					
売上（加工）単価・客単価	175	2.3	44.6	53.1	-50.8					
売上（加工）数量	39	7.7	10.3	82.0	-74.3					
客数	60	1.7	20.0	78.3	-76.6					
利用客数	76	3.9	9.2	86.9	-83.0					
資金繰り	199	1.0	45.2	53.8	-52.8					
業況（自社）	182	3.8	28.0	68.2	-64.4	196	12.2	32.7	55.1	-42.9
受取手形期間	35	0.0	97.1	2.9	-2.9	35	0.0	100.0	0.0	0.0
長期資金借入難度	161	2.5	81.4	16.1	-13.6	161	1.9	81.3	16.8	-14.9
短期資金借入難度（含手形割引）	146	3.4	83.6	13.0	-9.6	146	2.1	82.8	15.1	-13.0
借入金利	159	1.9	83.6	14.5	-12.6	158	1.3	86.0	12.7	-11.4

	今期の水準				
	企業数	↗	→	↘	D I
業況（自社）	206	3.4	25.2	71.4	-68.0
生産に対する原材料在庫	38	10.5	89.5	0.0	10.5
売上（加工）数量	100	19.0	77.0	4.0	15.0
採算（経常利益）	204	7.8	46.1	46.1	-38.3
引き合い	66	4.5	45.5	50.0	-45.5
生産設備	39	2.6	82.0	15.4	-12.8
従業員（含臨時・パート）	190	5.3	85.2	9.5	-4.2